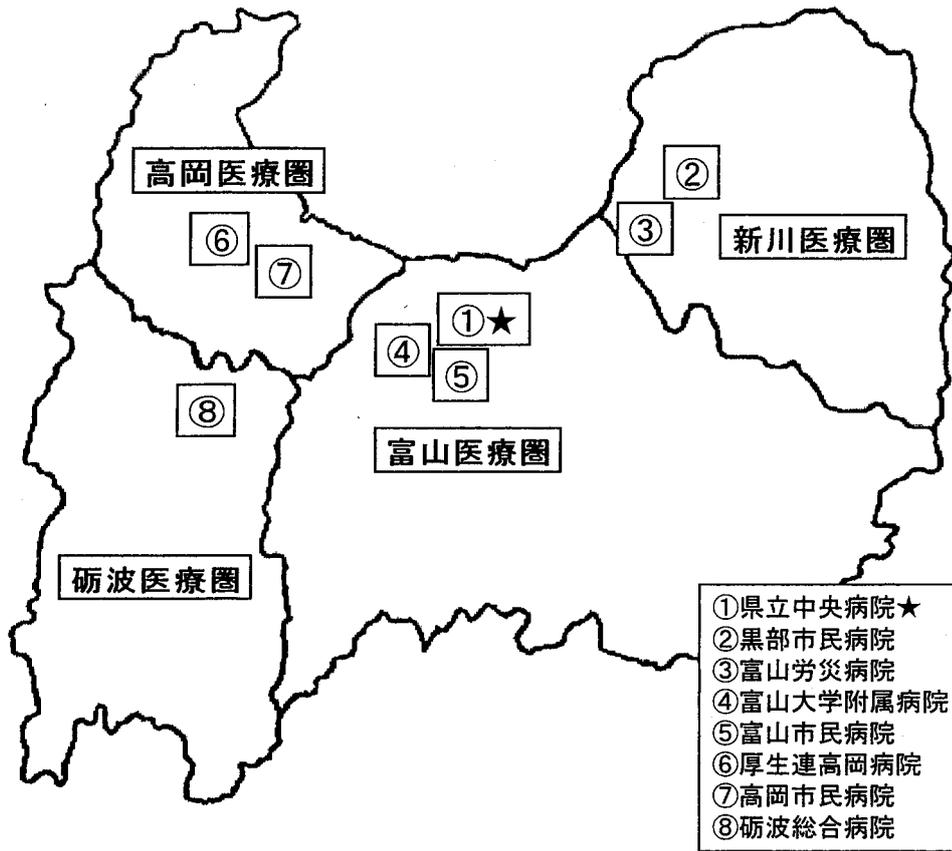


富山県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



県独自のモデル的な取組み

それぞれの病院が専門とする臓器や手法を基にがん治療水準向上のための分担を明確にした「富山型がん診療体制」を構築

県内の各病院の機能を“点”から“面”として機能させ、県全体のがん医療水準を向上

複数指定が認められた理由

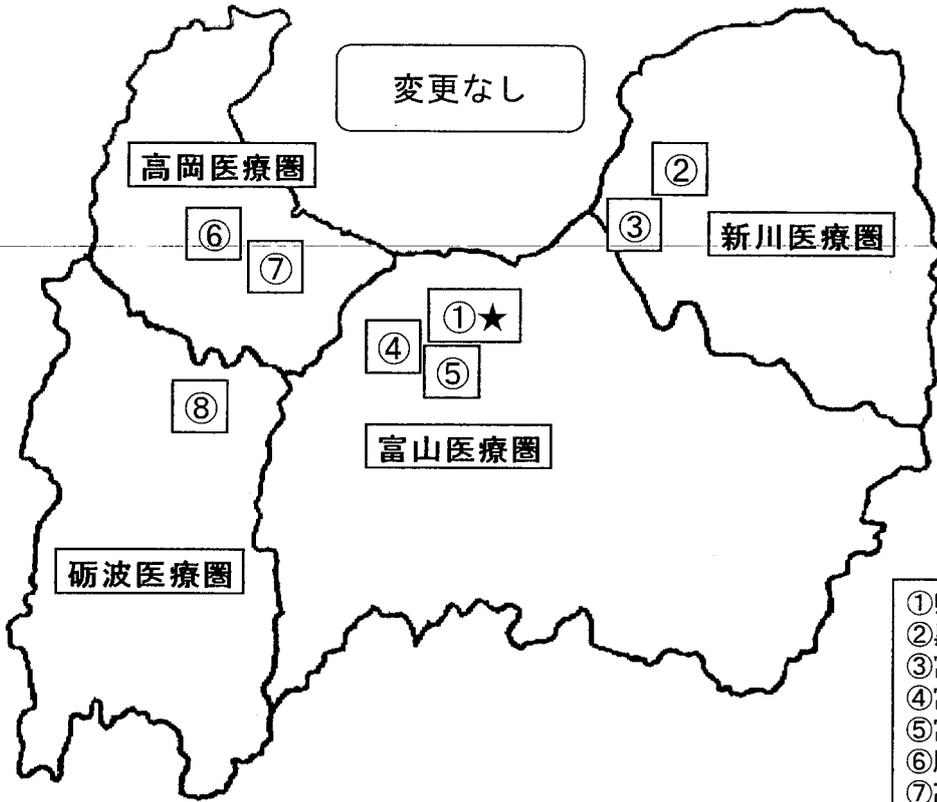
県独自のモデル的な取り組みを計画するなど、必要な理由が十分に示されていたため (H19.1.31健康局長通知)

- ① 県立中央病院★ (平成18年8月24日)
- ② 黒部市民病院 (平成19年1月31日)
- ③ 富山労災病院 ( “ “ )
- ④ 富山大学附属病院 ( “ “ )
- ⑤ 富山市民病院 ( “ “ )
- ⑥ 厚生連高岡病院 ( “ “ )
- ⑦ 高岡市民病院 ( “ “ )
- ⑧ 砺波総合病院 ( “ “ )

※ ( ) 内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値

都道府県 or 地区	申請 区分	病院 名	年間入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計												放射線治療		がんに係る薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア		相談支援センター		地域連携
			年間 新入院 患者数 (1月~ 12月)	年間 新入院 患者数 にがん 患者の 割合 (%)	悪性 腫瘍 手術 総数	肺がん	胃がん手術	大腸がん手術	肝臓がん	乳がん	年間患者実 数 (1月~12 月)	薬物療法 の 患者数	緩和 ケア チーム 対 新 規 診 療 依 頼 数 (6~7 月の 集計)	相談 支援 セン ター 相 談 件 数 (6~7 月の 集計)	退 院 共 同 指 導 料 2 (6 ~ 7 月 の 集 計)										
1	★ 更新	県立中央病院	(3,843)	(23.0)	(332)	(9)	(18)	(27)	(0)	(15)	(14)	(4)	(15)	(23)	(0)	(434)	(2)	(199)	(212)	(4)	(32)	(0)			
			3,603	22.9	210	5	16	26	0	33	25	7	9	23	0	352	0	192	254	9	69	0			
2	更新	黒部市民病院	(1,141)	(14.0)	(58)	(0)	(6)	(12)	(0)	(6)	(2)	(0)	(0)	(6)	(0)	(143)	(0)	(133)	(146)	(4)	(63)	(0)			
			1,277	15.4	79	0	2	4	0	10	3	0	1	6	0	186	0	88	95	4	48	0			
3	更新	富山労災病院	(510)	(16.6)	(19)	(0)	(0)	(1)	(0)	(5)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(19)	(28)	(5)	(59)	(0)			
			389	11.5	30	0	3	7	10	2	0	1	0	1	0	0	0	48	29	6	18	2			
4	更新	富山大学附属病院	(2,244)	(27.0)	(110)	(3)	(7)	(8)	(0)	(4)	(3)	(4)	(24)	(9)	(0)	(325)	(12)	(205)	(116)	(3)	(34)	(0)			
			2,598	28.9	81	0	9	3	0	6	1	1	17	3	0	260	28	228	121	5	36	0			
5	更新	富山市民病院	(1,491)	(16.9)	(73)	(0)	(5)	(8)	(1)	(5)	(0)	(0)	(0)	(7)	(0)	(101)	(0)	(96)	(385)	(24)	(33)	(20)			
			1,451	16.4	90	0	8	12	0	10	0	0	0	21	0	124	0	74	127	13	35	3			
6	更新	厚生連高岡病院	(3,496)	(30.70)	(211)	(3)	(19)	(13)	(0)	(35)	(4)	(4)	(2)	(18)	(0)	(282)	(0)	(139)	(280)	(10)	(16)	(0)			
			2,323	20.2	203	2	10	15	0	18	0	3	5	13	0	263	0	303	174	16	19	1			
7	更新	高岡市民病院	(1,204)	(15.3)	(72)	(6)	(0)	(13)	(8)	(19)	(2)	(0)	(0)	(9)	(0)	(116)	(0)	(92)	(131)	(12)	(8)	(0)			
			1,470	18.1	83	2	0	10	1	11	6	1	0	13	0	113	0	83	76	16	7	0			
8	更新	砺波総合病院	(2,217)	(23.6)	(84)	(0)	(1)	(7)	(0)	(12)	(0)	(1)	(13)	(5)	(0)	(142)	(0)	(84)	(110)	(13)	(17)	(0)			
			2,152	23.0	56	0	0	6	0	10	0	0	1	7	0	138	0	124	126	2	40	1			

富山県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向



- ① 県立中央病院★ (更新)
- ② 黒部市民病院 ( // )
- ③ 富山労災病院 ( // )
- ④ 富山大学附属病院 ( // )
- ⑤ 富山市民病院 ( // )
- ⑥ 厚生連高岡病院 ( // )
- ⑦ 高岡市民病院 ( // )
- ⑧ 砺波総合病院 ( // )

今回の推薦方針について

これまで構築してきた「富山型がん診療体制」を充実強化し、県内のがん医療の均てん化とがん医療水準のさらなる向上を図る。

**富山型がん診療体制**

全県的な機能

・5大がん以外のがん(膵、頭頸部、膀胱、腎、小児、造血器のがん、職業がん)に対応



特定機能病院(がん治療部)  
(富山大学病院)

北陸アスベスト疾患センター  
(富山労災病院)

共同利用型PETセンター  
(画像情報オンライン)

研修

医師養成・派遣

検査と診断



がんの専門医療を連携して提供

地域がん診療連携拠点病院の機能

- ・5大がん(肺、胃、肝、大腸、乳がん)の治療に対応
- ・セカンドオピニオン、緩和ケア、病病・病診連携の推進
- ・地域連携クリティカルパスの運用と相談支援センターの運営
- ・担当分野について、臨床研究の推進、がん情報の収集・発信、医療従事者等への研修

市立砺波総合病院  
(肝がん)

厚生連高岡病院  
(化学療法)  
高岡市民病院  
(女性のがん)  
(放射線療法)

富山市民病院  
(胃がん)  
(大腸がん)  
富山大学病院  
(高度先進医療)  
(治験)

黒部市民病院  
(血液がん)  
富山労災病院  
(悪性中皮腫)

砺波医療圏

高岡医療圏

富山医療圏

新川医療圏

## 「富山型がん診療体制」の進捗状況とその評価

県がん診療連携拠点病院と7つの地域がん診療連携拠点病院が、がんの臓器別、療法別に役割を分担して治療水準の向上に取り組むとともに、全県的に先駆的な取り組みを行い、がん診療の基盤整備を行ってきた。

### 1. 連携体制の強化

- 拠点病院間の連携が強化（ヒューマンネットワークが構築）
- 各拠点病院が機能分担に基づき、他の医療機関や地域に開放した研修会の開催や医学講座番組の放映を実施

H20実績 研修会：医療従事者向け 55回開催 2,228名参加 地域住民向け 18回開催 1,870名参加  
 医学講座番組：ケーブルテレビで延540回放映

- 県下統一の地域連携クリティカルパスの作成・運用（H21.12より一部運用、H22年度末までに全県で運用予定）
- 拠点病院の医師・コメディカルからなる研修部会が派遣と受入れの調整（マッチング）を行い、病院間の医師・コメディカルの研修体制を整備

H20実績 医師 地域がん拠点から県がん拠点へ 145人日 がん拠点以外から地域がん拠点へ 188人日  
 コメディカル " " 347人日 " " 106人日

### 2. がん医療の均てん化

- 集学的治療の実施体制、緩和ケア体制等が充実

	【H17】	⇒	【H20】	
手術療法	2,313件		3,767件 (1.6倍)	緩和ケア病床
化学療法	19,438日		28,940日 (1.5倍)	【H18】 【H21】
放射線療法	11,824回		22,801回 (1.9倍)	26床 ⇒ 61床

注) 地域がん診療連携拠点病院の実績

- コメディカルスタッフの計画的な研修による看護の質の向上
- 院内の医療スタッフの連携が強化

	【H18】	⇒	【H21】
認定看護師	3名		12名
認定薬剤師	25名		51名

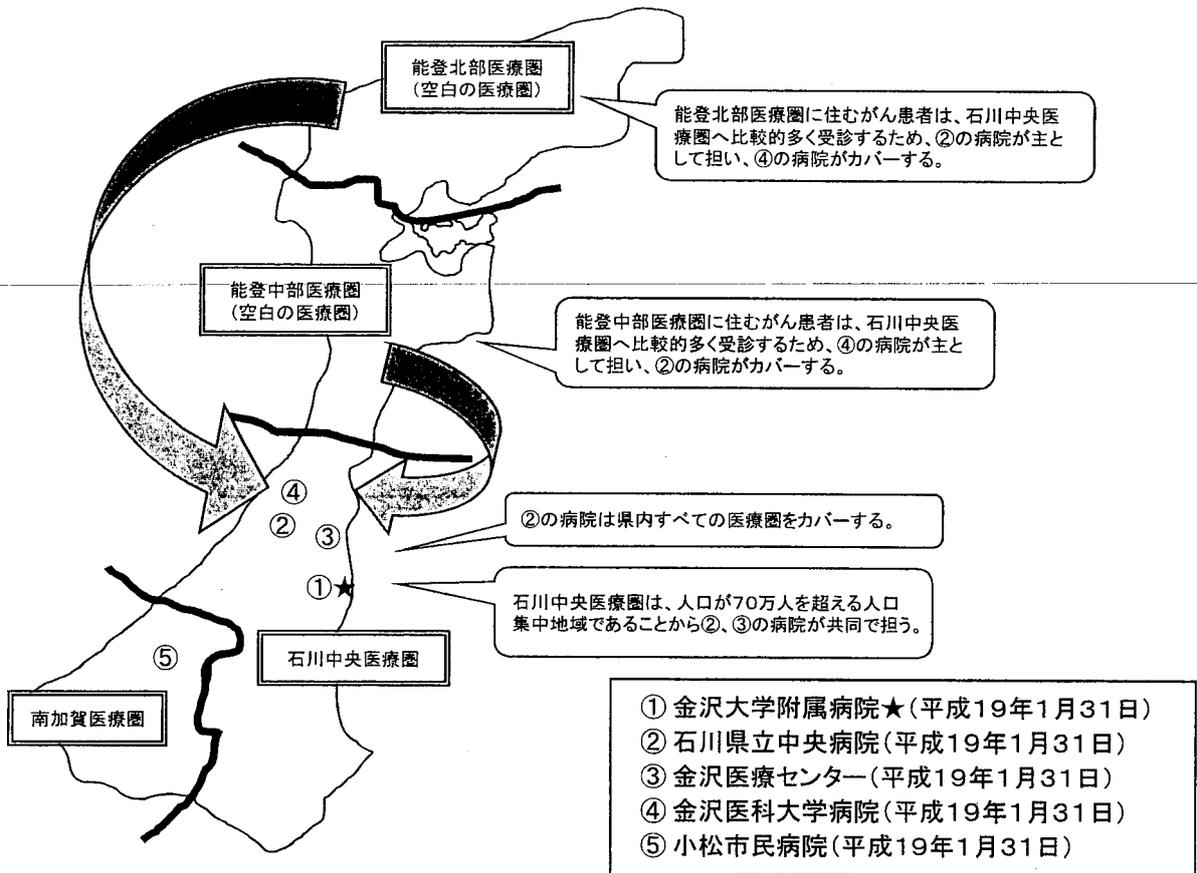
### 3. 先駆的な取り組み

- 全病院で、緩和ケア外来の開設（H19.4）外来化学療法の実施（H19.4 全病院で専用療法室設置H20.2）  
 敷地内禁煙（H19.4）を実施（これらは今回の拠点病院の指定要件に追加）
- 胃・大腸・乳がんについて、すべての病院で同じ基準、様式で5年生存率を公表（H19.10）
- がん患者会が充実 乳がん患者会 1病院⇒4病院 肺がん患者会 0病院⇒1病院 患者サロン 0病院⇒1病院

#### 【未充足項目のある病院の今後の対応について】

富山労災病院:未充足項目 ①放射線治療の機器整備 ②放射線治療の常勤医師 ③病理診断の常勤医師  
 対応 ①について:H22年3月に充足可能 ②、③について:関連大学と折衝中であり、H23年4月目途に確保

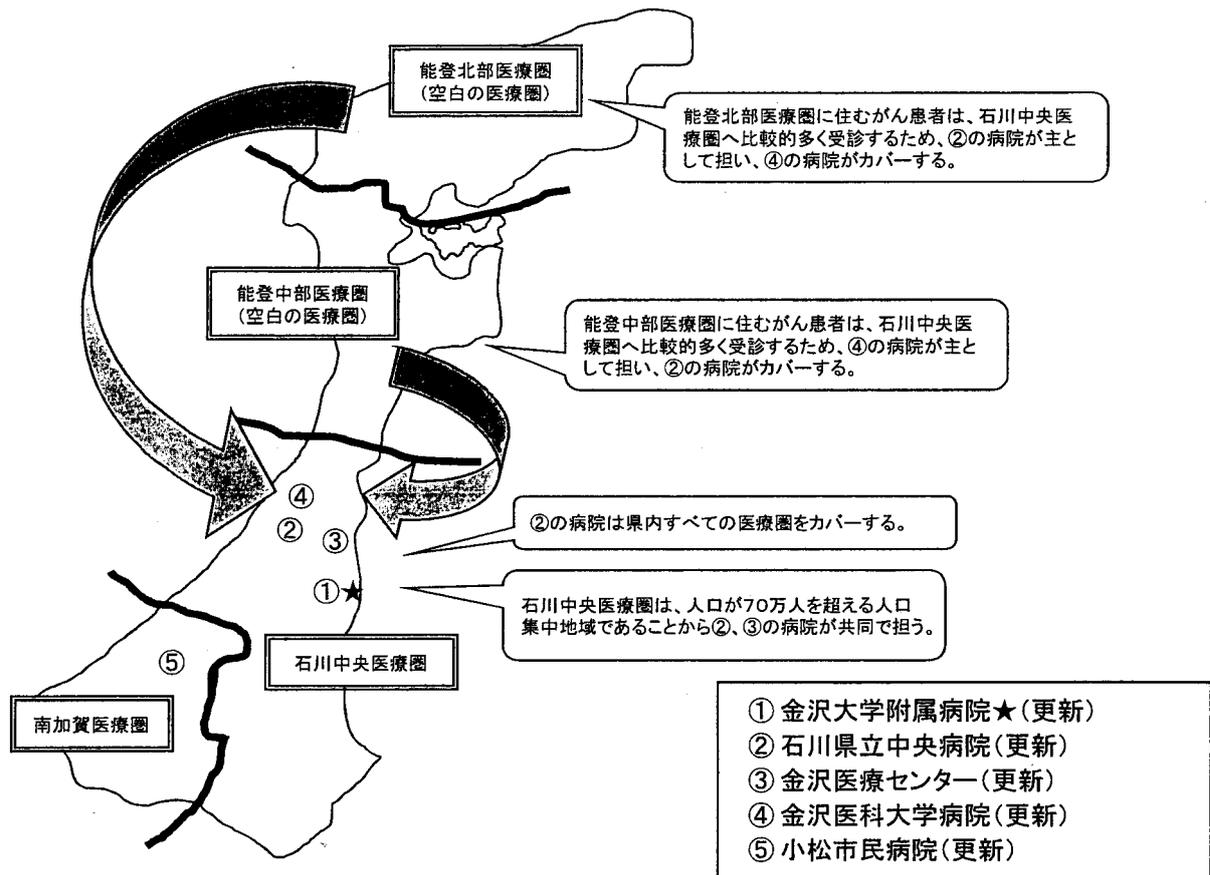
# 石川県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



※( )内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値 ※申請区分は資料3の作成要領を参照のこと  
 ※一枚につき11病院を超える場合には、2枚にわたって表を作成してください。

都道府県 or 地域	申請区分	病院名	年間入院患者数の状況		治療方針(手術)の集計										放射線治療		薬物療法(6月~7月の集計)		緩和ケア		相談支援センター		地域連携
			年間 新入院 がん患者 (1月~12月)	年間 新入院 患者に 占める がん患者 割合 (%)	肺がん		胃がん手術		大腸がん手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実数 (1月~12月)	薬物療法 の 患者数	緩和 ケア に対する 新 規 診 療 依 頼 数 (6~7 月の 集計)	相談 支援 セン ター 相談 件数 (6~7 月の 集計)	退院 時 共 同 導 線 2 (6~7 月の 集計)				
					悪 性 腫 瘍 手 術 総 数	開 胸 手 術	胸 鏡 下 手 術	開 腹 手 術	内 視 鏡 手 術 粘 膜 切 除 術 (EMR)	開 腹 手 術	内 視 鏡 手 術	開 腹 手 術	ラ ジ オ 波 焼 灼 療 法	乳 癌 手 術						乳 房 再 建 術 (乳 房 切 除 後) 二 期 的 に 行 う も の	体 外 照 射	小 線 源 治 療	
1	★更新	金沢大学附属病院	(4414) 3771	(36.5) 30.1	(188) 203	(0) 0	(23) 28	(17) 14	(0) 0	(11) 13	(2) 0	(6) 5	(44) 35	(9) 30	(0) 0	(375) 483	(56) 80	(239) 272	(232) 285	(17) 14	(368) 546	(0) 0	
2	更新	石川県立中央病院	(1162) 1202	(14.0) 14.3	(208) 275	(0) 0	(39) 33	(16) 9	(7) 12	(16) 12	(28) 7	(2) 1	(6) 10	(19) 23	(0) 0	(352) 343	(0) 0	(170) 150	(151) 380	(4) 10	(55) 85	(0) 0	
3	更新	金沢医療センター	(1759) 1766	(16.7) 17.6	(73) 73	(1) 1	(16) 8	(4) 7	(0) 0	(11) 10	(0) 3	(2) 0	(0) 0	(4) 6	(0) 0	(202) 195	(35) 24	(116) 154	(56) 109	(12) 24	(337) 527	(23) 0	
4	更新	金沢医科大学病院	(2329) 1851	(19.0) 14.1	(120) 140	(8) 1	(7) 5	(11) 12	(0) 0	(3) 10	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(4) 12	(0) 1	(312) 254	(34) 40	(132) 216	(130) 103	(7) 6	(159) 254	(0) 0	
5	更新	小松市民病院	(857) 1370	(15.0) 24.6	(86) 92	(10) 2	(10) 3	(9) 9	(1) 3	(15) 9	(0) 0	(1) 0	(0) 0	(7) 4	(0) 0	(114) 194	(0) 0	(81) 88	(91) 258	(63) 19	(314) 442	(3) 0	

## 石川県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向



-163-

## 1 地域がん診療連携拠点病院について

## (1) 本県の地域特性

石川県には、4つの医療圏があるが、人口も医療資源も金沢市を中心とする石川中央医療圏に集中している。このため、国が定める指定要件を満たす医療機関が、能登北部医療圏・能登中部医療圏には存在せず、南加賀医療圏には存在するものの、その診療レベルや人的スタッフ等は、単独でがん診療の核となるには十分とはいえない状況にある。

## (2) 推薦に当たっての本県の方針

地域がん診療連携拠点病院の推薦に当たっては、各医療機関の診療レベル、スタッフを含めた体制整備の状況及び患者の受療動向等を総合的に勘案して、医療圏内に所在する医療機関に拘らず、がん診療の核となりうる複数の医療機関が複数の医療圏のがん診療を担う体制の構築を目指す。

## (3) 推薦病院

## ①南加賀医療圏(2病院) → 小松市民病院、県立中央病院で対応

医療圏内にある小松市民病院が、基本的ながん医療及び高度ながん医療を主として担うとともに、県立中央病院が、特殊ながん医療を含めてカバーする。

小松市民病院は、医療圏内で唯一、がん手術、化学療法及び放射線療法等の組み合わせによるがんの集学的治療が実施できる医療機関である。

また、県立中央病院の医師が、小松市民病院の患者に対する診療支援のため派遣されるなど、両病院は密接に連携を図っている。

## ②石川中央医療圏(2病院) → 県立中央病院、金沢医療センターで対応

医療圏人口が70万人を超える人口集中地域であることから、基本的ながん医療及び高度ながん医療を県立中央病院と金沢医療センターが共同で担う。

## ③能登中部医療圏、能登北部医療圏 → 県立中央病院、金沢医科大学病院で対応

基本的ながん医療及び高度ながん医療を、能登中部医療圏については金沢医科大学病院が主として担うとともに県立中央病院がカバーし、能登北部医療圏については県立中央病院が主として担うとともに金沢医科大学病院がカバーする。両病院と能登地区2つの医療圏とは高速交通網が繋がっており、金沢医科大学病院には能登中部医療圏からの患者が比較的多く、県立中央病院には能登北部医療圏からの患者が比較的多い。

また、県立中央病院は、能登地区の医療機関との間で患者の紹介・逆紹介といった連携が進んでいるほか、現在、地域連携クリティカルパスの整備に向けた準備を進めている。

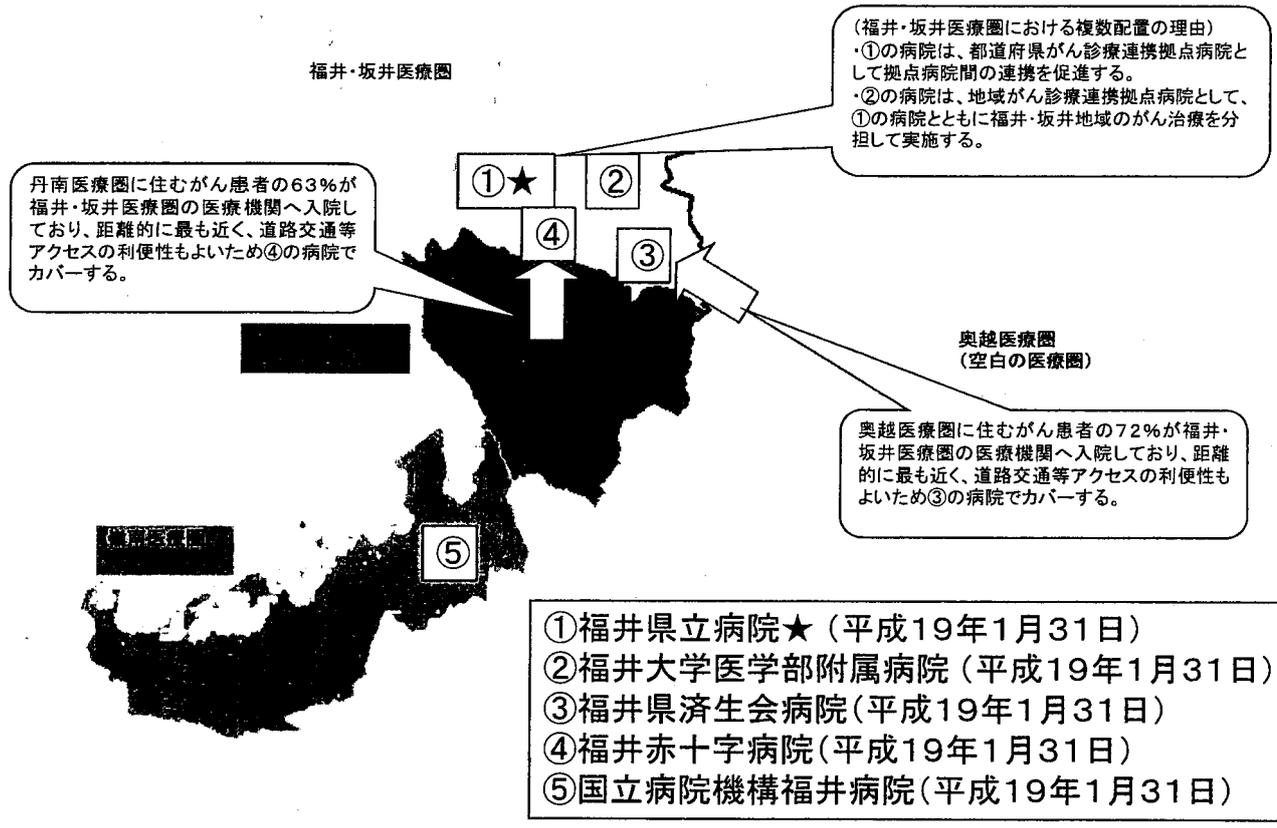
-164-

## 2 県立中央病院と金沢大学附属病院の役割分担

金沢大学附属病院は、特定機能病院として、がん高度先進医療センター内に化学療法や放射線療法などの専門部署を置き、がんの集学的治療を行うとともに、地域がん診療連携拠点病院等のがん医療の中心となる医師を対象とした化学療法、放射線療法等に関する研修を行う。さらに、がん専門薬剤師研修指定病院にも指定されており、地域がん診療連携拠点病院等のメディカルスタッフを対象としたがんの専門知識、技術の習得のための研修や情報提供を通じて地域連携拠点病院のがん診療レベルの向上を図り、本県におけるがん診療の均てん化を進めていく役割を担う。

一方、県立中央病院は、唯一の県立総合病院であり、県内の病院に手術、治療のため多数の医師を派遣し積極的に診療支援を行っているほか、県内各地域のかかりつけ医や一般病院の医師に対する研修を行う。また、地域連携クリティカルパスも現在、作成中であり、こうした活動により、県立中央病院は、県内すべての地域における拠点病院としての役割を果たす。

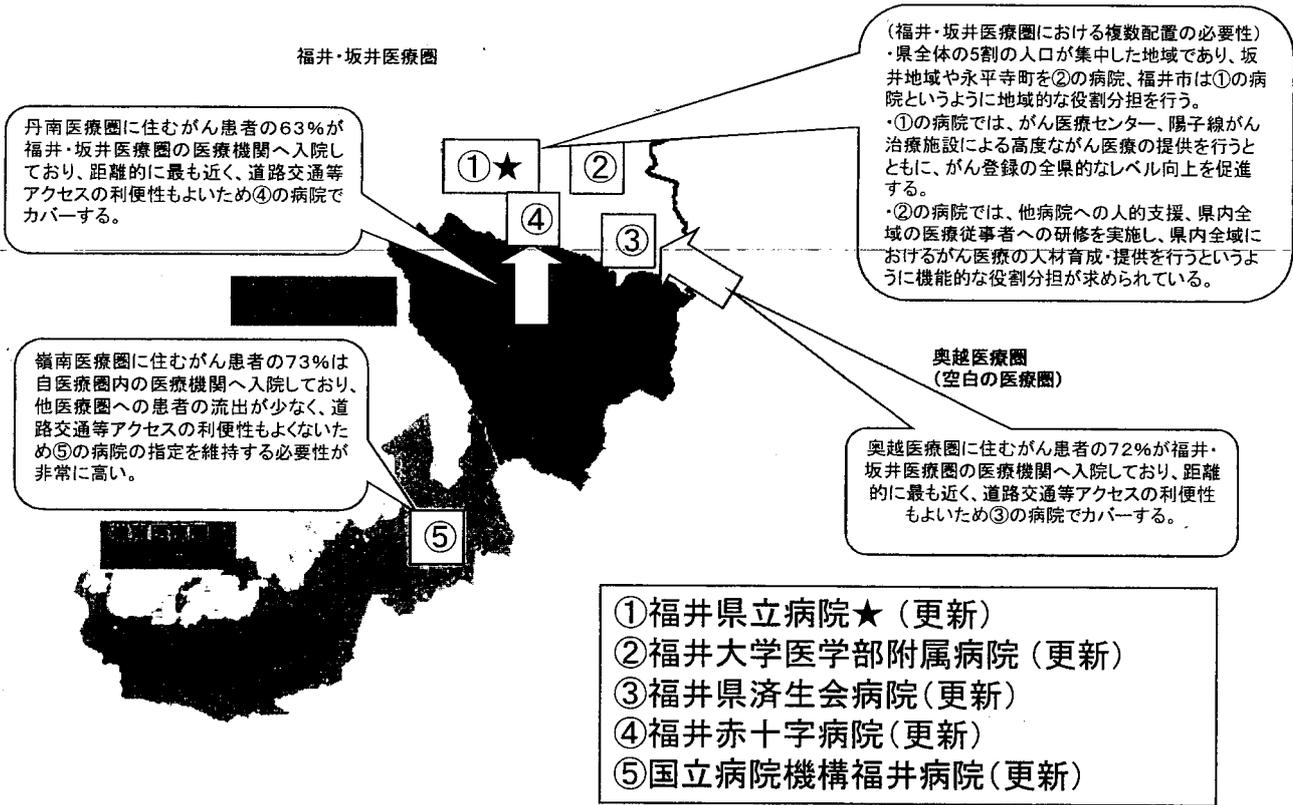
# 福井県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



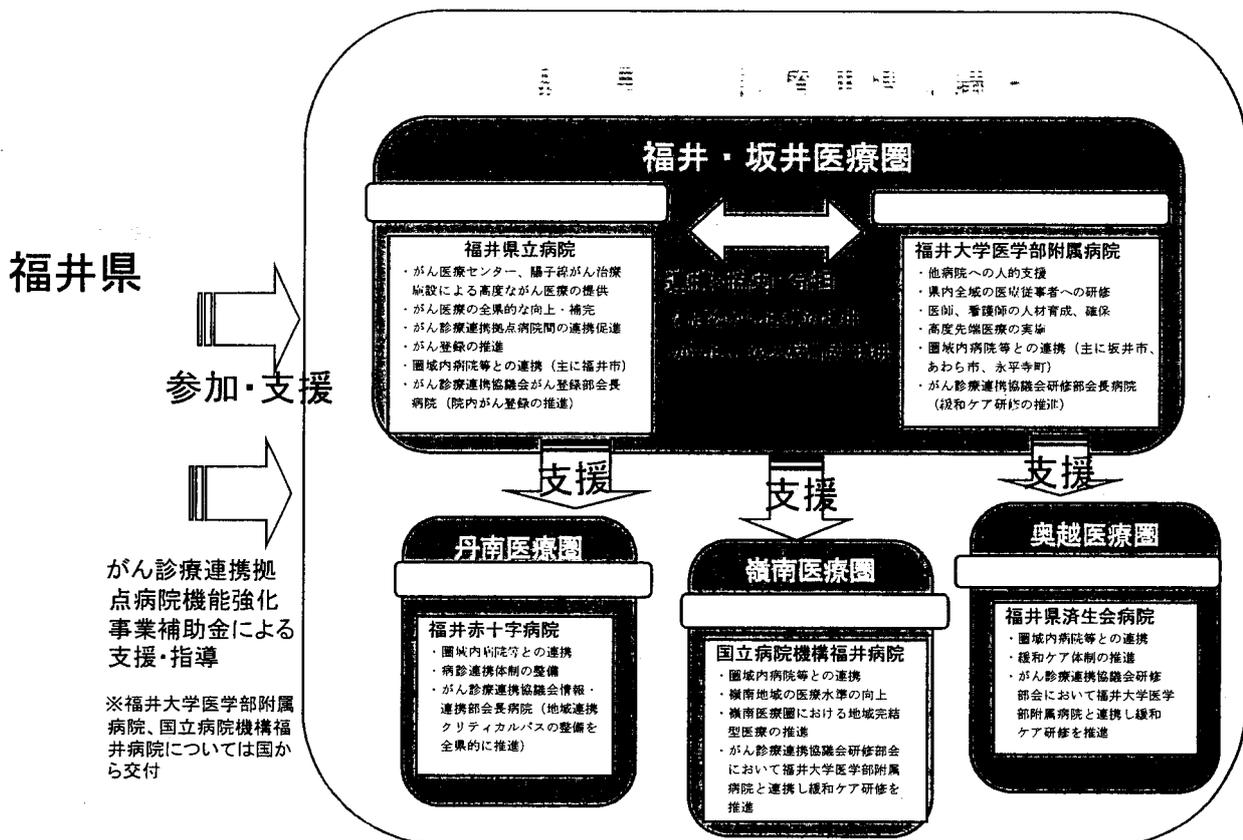
※( )内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値 ※申請区分は資料3の作成要領を参照のこと  
 ※一枚につき11病院を超える場合には、2枚にわたって表を作成してください。

都道府県 or 地域	申請 区分	病院名	年間入院患者 数の状況		治療件数(手術件数) 6~7月の集計										放射線治療		がん治療 連携拠点 病院 (6月~7月の 集計)		緩和 ケア チーム に対する 新規診療 依頼数 (6~7月の 集計)	相談 センター 相談件数 (6~7月の 集計)	退院共 指導料 2 (6~ 7月の 集計)		
			年間新 入院患 者数 (1月 ~12 月)	年間新 入院患 者数に 占める がん患 者の割 合 (%)	悪性 腫瘍 手術 総数	肺がん		胃がん手術		大腸がん 手術		肝臓がん		乳がん		年間患者実 数 (1月~12 月)	薬物療法の べ患者数						
						開胸 手術	胸腔 鏡下 手術	開腹 手術	内視 鏡手 術 粘 膜 切 除 術 (EMR)	開腹 手術	内視 鏡手 術	開腹 手術	ラジ オ波 焼灼 療法	乳癌 手術	乳房 再建 術 (乳 房切 除 後) 二期 的に 行 う もの		体外 照射	小線 源治 療				入院 患者 数	外来 患者 数
1	★	更新	福井県立病院	(2287) 2498	(19.3) 19.9	(168) 139	(0) 2	(1) 6	(26) 27	(0) 0	(24) 21	(7) 1	(1) 1	(6) 1	(18) 24	(0) 0	(257) 259	(23) 12	(159) 171	(126) 165	(4) 24	(147) 186	(0) 0
2		更新	福井大学医学部附属病院	(2056) 2322	(23.8) 25.7	(99) 149	(1) 0	(15) 10	(5) 11	(1) 0	(16) 9	(1) 2	(0) 2	(4) 3	(6) 7	(0) 0	(356) 299	(51) 33	(222) 230	(108) 143	(7) 9	(39) 242	(6) 4
3		更新	福井県済生会病院	(2883) 3002	(25.8) 27.6	(131) 229	(7) 3	(8) 5	(9) 17	(1) 1	(12) 19	(1) 1	(1) 1	(2) 1	(21) 22	(0) 0	(243) 198	(0) 0	(220) 260	(409) 467	(16) 30	(39) 140	(17) 22
4		更新	福井赤十字病院	(3226) 2726	(26.6) 22.4	(82) 138	(1) 2	(4) 7	(3) 6	(22) 0	(14) 11	(5) 2	(1) 1	(1) 5	(8) 14	(0) 0	(239) 230	(0) 8	(153) 129	(134) 142	(5) 11	(15) 38	(3) 6
5		更新	国立病院機構福井病院	(474) 682	(18.2) 26.9	(20) 28	(0) 0	(4) 5	(4) 4	(0) 0	(4) 9	(0) 0	(4) 3	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(20) 29	(38) 33	(6) 5	(14) 44	(12) 14

# 福井県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向



# 福井県のがん医療連携体制



## 国立病院機構福井病院における指定要件の充足状況等について

## 指定要件の充足状況について

## 放射線治療機器の設置

リニアックを再整備中であり、平成22年2月中旬には放射線治療を再開する

## 常勤の放射線治療専門医の雇用

- 放射線診断を中心に行っている放射線専門医(常勤)が、放射線治療を専任で行う体制とする
- より高度な知識と経験を有する放射線専門医(非常勤)をさらに1名雇用し、治療計画の作成を含めて常勤医師を補完する

## 常勤の病理診断専門医の雇用

- 病理診断専門医(非常勤)が2名在籍しているが、もう1名増員し、平成22年3月以降は、3名で週4日各8時間の体制を確保する
- テレパソロジーのネットワークを導入しており、手術中の迅速病理診断に対応可能な体制を整えている

## 医療提供体制について

- 嶺北地方(福井・坂井医療圏、丹南医療圏、奥越医療圏)と嶺南地方(嶺南医療圏)との高速交通体系格差が著しい
- がん医療の中核をなす病院が嶺北地方の福井・坂井医療圏に集中している
- 嶺南医療圏に住むがん患者の73%が自医療圏内の医療機関に入院しており、他医療圏への患者の流出が少ない



- 嶺北・嶺南間の格差是正のため、嶺南医療圏内において、がん医療の中核をなす病院を維持・発展させていくことが必要不可欠である
- 嶺南医療圏で唯一、日本緩和医療学会暫定指導医の資格を有する医師がおり、県内の緩和ケア研修会において中心的役割を担うことが必要不可欠である
- 嶺南医療圏における地域完結型医療を推進していくことが本県にとって必要不可欠である

-171-



GIFU

21 岐 阜 県

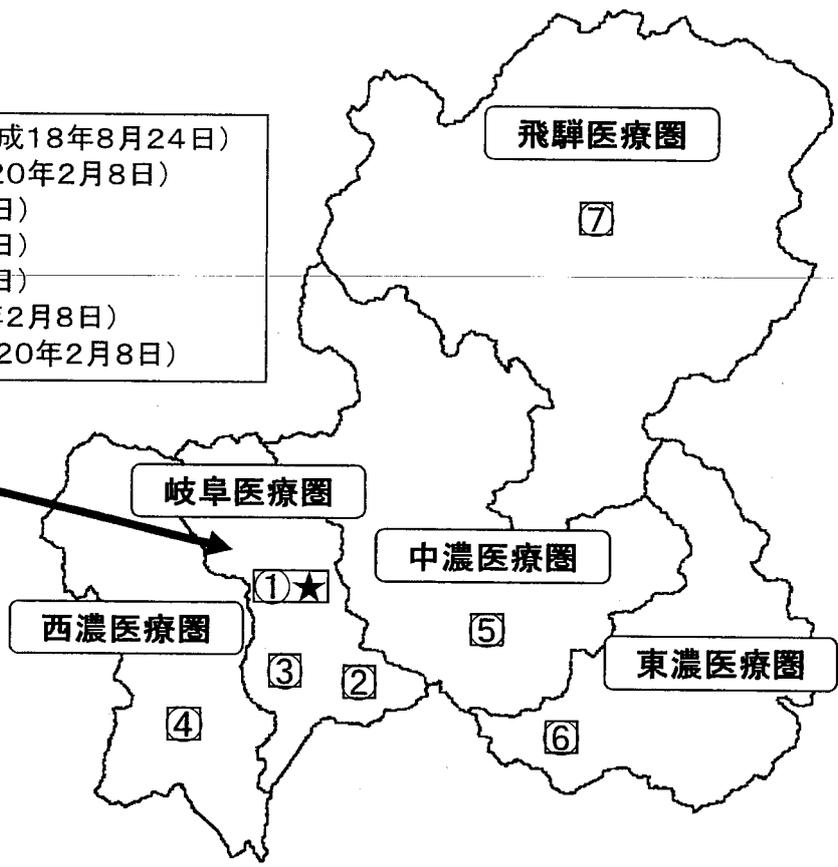
-172-

# 岐阜県 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向

- ①岐阜大学医学部附属病院★(平成18年8月24日)
- ②岐阜県総合医療センター(平成20年2月8日)
- ③岐阜市民病院(平成20年2月8日)
- ④大垣市民病院(平成20年2月8日)
- ⑤木沢記念病院(平成20年2月8日)
- ⑥岐阜県立多治見病院(平成20年2月8日)
- ⑦総合病院高山赤十字病院(平成20年2月8日)

①★は、人材育成、がん疫学研究、県下のがん医療連携の推進に加え、岐阜圏域においてもがん医療の中心的な役割を果たすため、地域拠点病院の総合調整や人的、技術的支援を行っている。

②は、食道がん、前立腺がん、婦人科腫瘍について、③は、血液がん、小児がんについて、より高度な対応が可能であり、相互に連携を図りながら、より質の高い医療等を提供



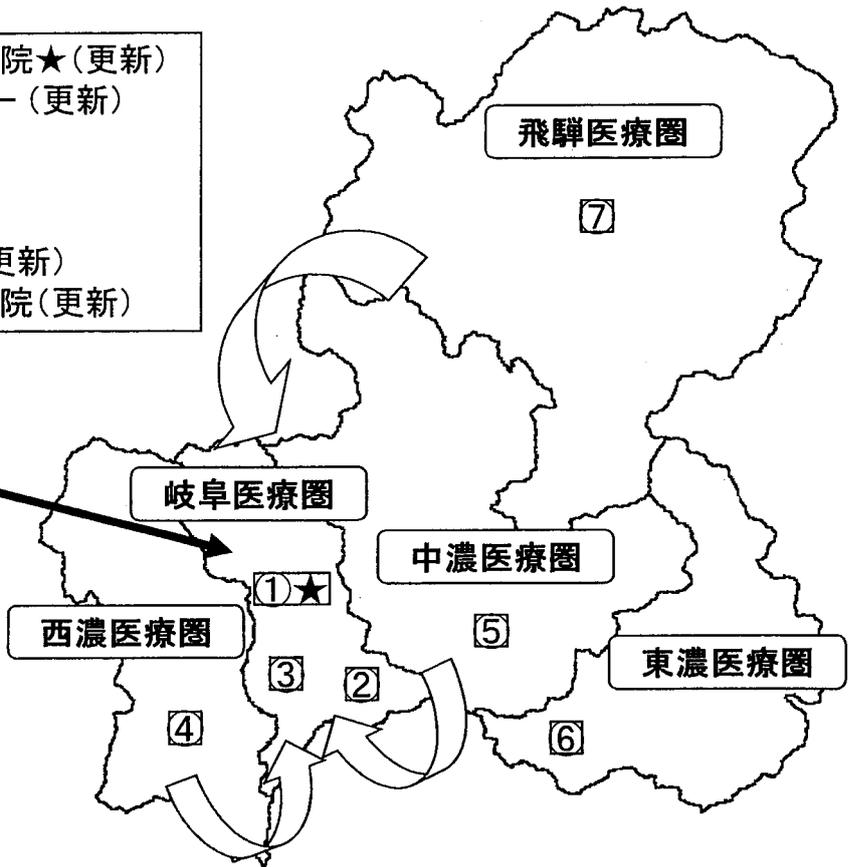
※( )内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値 ※申請区分は資料3の作成要領を参照のこと  
 ※一枚につき11病院を超える場合には、2枚にわたって表を作成してください。

申請区分	病院名	年間新入院患者数の状況		治療件数(手術件数)6~7月の集計										放射線治療		緩和ケア		相談支援センター相談件数(6~7月の集計)	退院共同指導料2(6~7月の集計)		
		年間新入院患者数(1月~12月)	年間新入院患者数に占めるがん患者の割合(%)	肺がん		胃がん		大腸がん		肝臓がん		乳がん		年間患者実数(1月~12月)	薬物療法のべ患者数		緩和ケアチームに対する新規診療依頼数(6~7月の集計)				
				悪性腫瘍手術総数	開胸手術	胸腔鏡下手術	開腹手術	内視鏡手術	内視鏡手術	開腹手術	内視鏡手術	開腹手術	ラジオ波焼灼療法		乳房再建術(乳房切除後)二期的に行うもの	体外照射				小線源治療	入院患者数
1★更新	岐阜大学医学部附属病院	(3,557) 3,575	(30.9) 31.4	(257) 172	(4) 2	(14) 14	(13) 17	(0) 0	(31) 11	(14) 10	(7) 12	(15) 7	(7) 9	(0) 0	(469) 517	(17) 49	(62) 250	(193) 655	(16) 17	(570) 92	(4) 0
2更新	岐阜県総合医療センター病院	(2,315) 1,795	(19.6) 13.7	(86) 104	(4) 0	(1) 4	(11) 16	(0) 0	(12) 26	(0) 0	(0) 0	(9) 10	(17) 18	(0) 0	(27) 384	(0) 0	(237) 133	(445) 144	(25) 30	(139) 199	(1) 3
3更新	岐阜市民病院	(2,538) 2,691	(20.7) 21.9	(78) 227	(0) 2	(10) 14	(7) 10	(0) 0	(17) 21	(4) 1	(1) 3	(38) 51	(15) 17	(0) 0	(533) 430	(0) 0	(135) 259	(163) 277	(12) 12	(15) 190	(1) 5
4更新	大垣市民病院	(5,251) 5,082	(27.8) 27.2	(223) 193	(9) 19	(21) 0	(31) 35	(3) 0	(58) 36	(1) 0	(14) 21	(1) 16	(17) 30	(0) 0	(451) 428	(0) 0	(232) 218	(220) 237	(7) 22	(83) 107	(0) 0
5更新	木沢記念病院	(990) 1,113	(14.0) 14.3	(58) 61	(1) 0	(0) 0	(8) 5	(2) 6	(7) 10	(0) 0	(0) 2	(1) 0	(5) 11	(0) 0	(338) 410	(0) 0	(35) 49	(30) 61	(18) 8	(39) 52	(0) 0
6更新	岐阜県立多治見病院	(932) 1,142	(8.3) 10.1	(81) 89	(7) 9	(3) 2	(10) 16	(0) 0	(23) 21	(5) 4	(5) 3	(3) 2	(15) 19	(0) 0	(327) 379	(1) 6	(165) 191	(136) 344	(17) 21	(17) 17	(0) 0
7更新	総合病院高山赤十字病院	(982) 1,049	(13.0) 13.1	(25) 18	(0) 0	(0) 0	(7) 9	(0) 0	(3) 4	(1) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 4	(0) 0	(82) 95	(0) 0	(74) 89	(189) 38	(11) 13	(99) 78	(0) 0

岐阜県 平成22年度の指定推薦等状況と想定される患者受療動向

- ①岐阜大学医学部附属病院★(更新)
- ②岐阜県総合医療センター(更新)
- ③岐阜市民病院(更新)
- ④大垣市民病院(更新)
- ⑤木沢記念病院(更新)
- ⑥岐阜県立多治見病院(更新)
- ⑦総合病院高山赤十字病院(更新)

①★は岐阜圏域北西部、②は岐阜圏域東部、③は岐阜圏域の中心部に位置し、それぞれカバーしている地域が異なる。  
 ①★は、都道府県拠点病院としての機能から、県下各地域からの受診がある。(西濃107件、中濃120件、飛騨15件 ほか)  
 ②は岐阜医療圏に加え、中濃医療圏からの受診者が75件  
 ③は岐阜医療圏に加え、西濃医療圏からの受診者が71件  
 このように患者が分散することで、治療が円滑に実施される。  
 (いずれも数字は、国保5月診療分)



# 5つの二次医療圏に7つのがん診療連携拠点病院の指定が必要

## 1 県内隅々に至るがん医療の均てん化

- 岐阜県の面積は国内7位
- 飛騨医療圏は石川県、徳島県等の広さに匹敵
- 中山間地域や過疎地を抱える岐阜県においては、各医療圏に少なくとも1つのがん診療連携拠点病院が必要
- がん治療中の者の7-9割が住所地の二次医療圏内に通院

がん治療中の者の 居住二次医療圏	受診 件数	受診医療機関の所属二次医療圏(%)						計
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	県外	
岐 阜	7,763	91.0	2.0	1.0	0.0	0.0	6.0	100.0
西 濃	3,486	10.0	84.1	0.1	0.0	0.0	5.7	100.0
中 濃	3,428	11.8	0.4	69.5	9.0	0.8	8.6	100.0
東 濃	3,049	0.5	0.1	0.8	85.8	0.4	12.5	100.0
飛 騨	1,335	2.7	0.1	1.8	0.4	87.0	8.0	100.0
計	19,081	41.2	16.3	13.2	15.4	6.4	7.6	100.0

※国保平成20年5月診療分(悪性新生物) 74歳以下の入院及び通院の合計

## 2 岐阜医療圏には3病院の指定が必要

- 岐阜医療圏の人口は高知県、徳島県の人口に匹敵
- 資料3のとおり、患者が分散することで、治療が円滑に実施可

病院名	県内居住者 受診件数	受診者の住所地二次医療圏				
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
①岐阜大学医学部附属病院★	1,108	863	107	120	3	15
②岐阜県総合医療センター	1,036	939	15	75	2	5
③岐阜市民病院	1,348	1,275	71	29	3	6

※国保平成20年5月診療分(悪性新生物) 74歳以下の入院及び通院の合計

- 3病院とも県内他圏域の患者の診療も担っている。
- 3病院の機能分担(食道がん、女性のがん、小児がんほか)
- 27医療機関6医師会からなる『岐阜地域医師会連携パス機構』では、平成21年度から5大がん地域連携パスの試験運用を開始しており、3病院が事務局を担当
- 医師共有・育成コンソーシアムの創設により3病院が連携してがん専門医師の育成を計画

## 3 7つのがん診療連携拠点病院の充実した協力体制

- 岐阜県がん診療連携拠点病院協議会の開催、7拠点病院の協力による緩和ケア研修会の開催、相談支援センター連絡会の開催等

# 26 京 都 府

# 京都府 平成21年4月1日現在の指定状況と患者受療動向



※( )内は平成20年10月末提出の数値、下段は平成21年10月末提出の数値

No.	病院名	年間の入院患者数(1月~12月)	年間の手術患者数(1月~12月)	がん患者数										年間患者数(1月~12月)		薬剤療法の本数										
				肺がん	胃がん	大腸がん	膵臓がん	乳がん	子宮頸がん	卵巣がん	胆嚢がん	膵臓がん	甲状腺がん	骨髄がん	その他	手術	放射線	化学療法	緩和ケア	その他						
1 ★	更新 京都府立医科大学附属病院	3733	320	238	0	141	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	541	731	251	841	22	381	0		
		4798	415	312	0	7	2	0	8	20	5	19	35	0	470	71	221	227	19	151	1					
2 ★	現況 京都大学医学部附属病院	5767	323	267	12	153	0	0	50	21	24	117	36	0	1485	121	484	678	53	0	0	0	0	0	0	
		5719	324	287	7	13	0	3	0	10	18	19	25	0	1185	20	537	499	74	9	12					
3	更新 京都第二赤十字病院	3733	189	136	0	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	181	0	120	424	0	391	0	0	
		2883	194	160	2	5	14	3	12	11	8	3	5	0	244	0	153	155	11	147	0					
4	更新 京都市立病院	10831	2013	1332	19	121	0	0	0	0	0	0	0	0	264	120	141	63	40	0	0	0	0	0	0	
		1256	220	88	1	6	9	0	9	3	2	6	13	0	306	38	210	228	6	95	0					
5	更新 京都第一赤十字病院	3703	269	259	40	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	0	190	195	0	58	0	0	
		3547	264	247	1	5	7	16	18	3	4	8	20	1	300	0	205	235	6	63	8					
6	更新 京都医学センター	1053	263	189	22	21	15	0	0	0	0	0	0	0	123	0	173	183	0	0	0	0	0	0	0	0
		3036	259	190	7	5	10	0	12	2	3	18	13	0	80	0	196	228	27	193	5					
7	更新 京都桂病院	3754	255	204	10	171	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	157	0	190	161	0	0	0	0	
		3451	218	211	1	14	0	0	4	20	0	4	5	5	355	0	251	176	20	159	0					
8	更新 福知山市民病院	1033	171	171	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	182	0	182	182	0	0	0	0	
		934	162	99	0	0	4	1	11	4	2	4	9	0	185	13	109	232	20	49	4					
9	更新 舞鶴医学センター	3851	151	181	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	100	0	44	0	0	
		707	190	21	0	0	2	0	2	2	0	1	1	0	117	0	39	21	0	17	4					